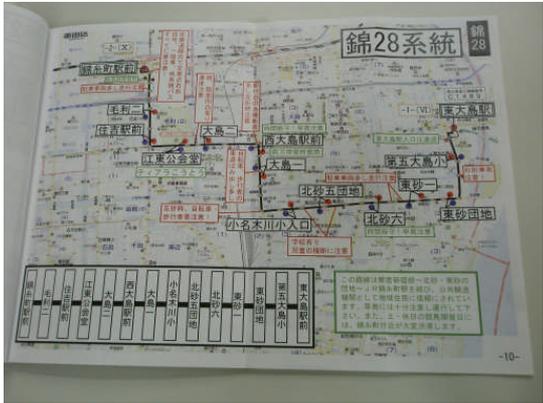


データシート

業 種	バス
取組分野	教育・訓練
テーマ	乗務員研修用ハザードマップの作成
取組の狙い	狭隘道路等の運航時の注意事項を乗務員にわかりやすく周知
具体的内容	<p>1. 東京都交通局では、江戸川自動車営業所で作成したハザードマップ(以下に掲げる潜在的な危険箇所が路線上に記載された地図)について水平展開を図り、全営業所で同様に作成。</p> <p>2. 各営業所では、このハザードマップの掲示や乗務員への提供により、潜在的な危険性を把握させ、事故の予防と乗務員の安全意識向上に資する取組みを実施。</p> <p>駐車車両の多い箇所 児童の横断の多い信号機、横断歩道 道路状況(路線橋、路面凹凸、幅員狭隘) 右左折時における自転車・歩行者への注意が必要な箇所 週末の催事状況(道路渋滞)</p>
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>江戸川自動車営業所(冊子)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>千住自動車営業所(掲示)</p> </div> </div>
取組の効果	<p>本件取組の先行事例である江戸川営業所の事故件数は、導入後2年連続して減少し、ハザードマップの作成もこれに寄与していると考えられる。</p> <p>平成 15 年(導入前):70 件、平成 16 年:45 件、平成 17 年:37 件</p>
事業者名	東京都交通局